

後期日程：10月3日～1月16日（休講日 12/26、1/2）

全28回中の第15回～28回

立命館大阪梅田キャンパス内教室 ※大阪富国生命ビル5階

■テキスト-----

『1冊めの中国語《会話クラス》』

劉穎/喜多山幸子/松田かの子 白水社 2530円（税込）

ISBN: 9784560069189

■講座概要-----

初めて中国語を学ぶ方、もう一度初めから勉強したい方などを対象とした講座です。4回目までは、発音記号『ピンイン』・アクセント『声調』を正確に読むための発音練習をします。5回目以降は、短い会話文を音読することにより、中国語のリズム感や、自分で文を作るための基礎文法と語句の運用力を身に付けていきます。毎回その課で習った文型に関する課題を出しますので、できる範囲で取り組んでください。

※本講座を後期から受講する場合、半年程度の学習歴が必要です（まったくの初学者は不可です）。

講師紹介



田中弥生(たなか・やよい) 先生 TIANZHONG MISHENG

中国西北大学文博学院歴史学専攻卒業、奈良女子大学大学院人間文化研究科博士後期課程単位取得退学。専門は中国現代文学。専門学校で中国語学科や中国人留学生の授業を担当したのち、2007年より帝塚山学院大学、関西大学、近畿大学などで非常勤講師として勤務。2024年度より立命館孔子学院中国語講師。

講師からのメッセージ

授業では、歌や映画など、中国文化にも触れながら進めていきます。中国語は中国大陸だけではなく、台湾・香港・シンガポールや華僑の多い地域でも使われています。広く中華圏に興味のある方、ぜひ、一緒に楽しく中国語を学びましょう。

後期 授業予定内容

15	10月3日	前期の復習、第8課 変化の「了」
16	10月10日	第8課 動詞「有(存在)」、前置詞「在」
17	10月17日	第9課 助動詞「可以」「会」「能」、前置詞「给」
18	10月24日	第10課 時刻、経験の「过」、方向補語
19	10月31日	第8課~第10課の復習
20	11月7日	第11課 主述述語文、「是~的」、比較
21	11月14日	第12課 結果補語
22	11月21日	第12課 「从~到…」、二重目的語
23	11月28日	第13課 名詞述語文、使役文
24	12月5日	第11課~第13課の復習
25	12月12日	第14課 様態補語、動作の進行
26	12月19日	第15課 「就要~了」、名詞の修飾、前置詞「为」
27	1月9日	第14課~第15課の復習
28	1月16日	後期のまとめ

※予定の内容・進度は実情に合わせて変更する場合がございます。